

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童デイサービス リハビリランド琴塚第2		
○保護者評価実施期間	令和8年 3月1 日		令和8年 3月27日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 4
○従業者評価実施期間	令和8年 3月1 日		令和8年 3月27日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 4
○事業者向け自己評価表作成日	令和年3月30 日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	医療的ケア児に対する支援の体制が充実しております。	看護師が多数常駐しております。 また、職員間での情報共有に力を入れており、朝礼・定期的なミーティングを行っております。	当日の出来事を振り返ることができるよう、終礼などを活用していきたいです。
2	療育、身体を動かしながらの活動に力を入れております。	保育士による療育や、理学療法士・柔道整復師によって1つ1つの活動に運動を取り入れています。	毎日のお子様の変化や成長に着目しながらおこなっています。 集団活動時など、体調管理に注意して引き続き取り組んでまいります。
3	送迎サービス充実しております。	広範囲にわたり送迎サービスが充実しております。 また送迎時に、お子様の様子をお話しております。	連絡帳以外にも、本人のご様子などをお伝えできるように、職員によって差がでないよう努めてまいります。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	送迎時に、職員によってお伝えする内容に差があること。	個別支援計画に基づいて支援を行っていますが、スタッフによって、ご家族にお伝えする内容が違います。職員間のコミュニケーションスキルや、お子様の支援に対しての着目点・想いの相違が原因と考えます。	個別支援計画に基づく担当者会議や、また日々のミーティング時に、お伝えする事項(痰の吸引の回数・排泄回数・入眠時間)を統一していきます。
2	保護者様どうしの繋がりがあまりない点。	保護者会やリハビリランド祭を開きました。 定期開催できるよう、スケジュール調整していきます。	リハビリランドが主体的に保護者会などを開き、安全に参加できる体制づくりをおこなってまいります。
3	地域や同年代のお子さまとの関わりがあまりない点	児童館の利用や、社内の同世代のお子様との関わりを意識して活動内容を定めています。	リハビリランドが主体的に地域交流などを開いたり、地域の活動に参加させていただけるよう取り組んでまいります。 安全に参加できるよう体制づくりをおこないます。